

## 第4回JA営農指導実践全国大会の概要

令和2年2月6日  
全国農業協同組合中央会

### 1. 目的

第28回JA全国大会決議では、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」へのさらなる挑戦を重点課題として掲げている。その中では、営農・経済事業への経営資源のシフト・総合的な機能強化として、JAにおける営農・経済事業実践体制の強化およびキャリア構築等による営農・経済部門職員のレベルアップが掲げられている。

そのため、特に優れた産地振興や技術普及等に取り組んだ営農指導業務を担当する職員を表彰し、その取組みを広く紹介することによって、各JAでの取組みの共有化による営農指導員のレベル向上とネットワークの構築をはかることを目的にJA営農指導実践全国大会を行う。

### 2. 主催

全国農業協同組合中央会

### 3. 後援

全国農業協同組合連合会、全国共済農業協同組合連合会、農林中央金庫、株式会社日本農業新聞、一般社団法人家の光協会、全国農協青年組織協議会、一般社団法人全国農業改良普及支援協会

### 4. 日時・会場

日時：2月27日（木）11時00分～2月28日（金）12時00分（2日間）

会場：品川インターシティ ホール  
（東京都港区港南2-15-4）

## 5. 日程（現時点版）

日	時	内容
27日 (木)	11:00-11:10	開会挨拶 (JA全中 会長 中家徹)
	11:10-11:30	経過・情勢報告 (JA全中 常務理事 肱岡弘典)
	11:30-15:20	事例発表 (各ブロック代表8人) ※発表順は抽選により決定。この間、昼食と休憩あり
	15:20-15:40	休憩
	15:40-16:40	講演「あなたが目指す営農指導員とは？」 (株あつみ農地保全組合 統括管理部長 佐藤昌幸) ※第1回JA営農指導実践全国大会最優秀賞受賞者
	16:40-16:50	休憩
	16:50-17:05	表彰式
	17:05-17:20	審査委員長講評
28日 (金)	9:30-11:00	パネルディスカッション (各ブロック代表8名)
	11:00-11:10	休憩
	11:10-11:50	講演 (全国農協青年組織協議会 会長 今野邦仁)
	11:50-12:00	創造的自己改革の実現に向けた営農指導強化のための申し合わせ
	12:00	閉会

## 6. 各ブロック代表者

地区	JA名(県名)	氏名	タイトル
北海道 東北	JA山形市 (山形県)	鈴木 公俊	山形セルリー生産振興とブランド確立への取り組み ～若者、よそ者、ばか者の挑戦～
関東 甲信	JA長野八ヶ岳 (長野県)	菊池 晋一	J-GAP認証取得に向けて
北陸	JA石川かほく (石川県)	櫻井 和幸	小さな田舎産地の魅力を引き出そう ～ブランド化の取り組みを通じ、 持続可能な産地を目指して～
東海	JAしみず (静岡県)	戸塚 元樹	産地団結！枝豆100万袋の出荷維持 ～チャレンジ『駒豆』7課題の実践～
近畿	JA兵庫みらい (兵庫県)	多鹿 文彰	「施設アスパラガス産地化」に向けた取り組み
中国	JA鳥取西部 (鳥取県)	池本 亮平	日南トマトの産地振興
四国	JA高知県 (高知県)	石原 浩信	ルナピエナスイカ ～ブランド力飛躍への取り組みと 農業所得から見る成果～
九州 沖縄	JA島原雲仙 (長崎県)	田中 慶輔	担い手育成の取り組みについて ～雲仙ブロッコリー一部会販売高7億円達成に 向けて～

以上